

## 第3回「星の楽校」

6月8日(金)奥州宇宙遊学館の大江昌嗣校長先生、曾部指導員を講師に人首小学校グランドに人首小学校と木細工小学校の児童19名、保護者、会員、小学校の先生方40名程が集まり「星の楽校」を開催。雷が鳴り、雨が降りそうでしたが、無事終了。

今回のテーマは、「惑星」、特に金星や木星はどう動くかを体感すること。児童・保護者が惑星や星座になってグランドの中で実際に動いて学習しました。難しいだろうと思っていましたが、学習するうちに地球が365日で太陽の周りを周るように、水星は88日で、金星が225日で太陽の周りを周ること等を体感したようでした。学習した後大江校長先生から『惑星』の動きを学び、宇宙について知ることができたということで「星の王子様」「星の王女さま」の認定書と記念品(風の又三郎バッジと誕生日星座のバッジ)をいただきました。残念ながら雲が厚く金星と木星を見ることができませんでしたが18日～23日の中で星が見えそうな日に白川さんのお世話で「星の観察会」をします。

来れそうな日地区センターに午後5時30分までに連絡してみてください。なお、次回は7月末頃に旧木細工小学校グランドで「星の楽校」を開校します。次回は火星大接近です。



《認定証》



